

高温データロガー-NOMAD® 製品ラインの一部

OM-CP-HITEMP140



オプション

- ✓ 動作温度範囲:-40~140°C
- ✓ オプションの熱遮蔽を使用すると250°Cまで動作可能
- ✓ IP68は水中で使用可能
- ✓ 開始/停止時間をプログラム可能
- ✓ ソフトウェアからユーザーが校正可能
- ✓ リアルタイム操作
- ✓ オートクレーブの検証
- ✓ 医薬品
- ✓ HACCPプログラムを実装
- ✓ 食品の下処理および処理

OM-CP-HITEMP140は、過酷な環境での使用を目的に製造された耐久性、高精度の温度データロガーです。ステンレス鋼製のデバイスは水中で使用可能です。また、140°Cまでの温度に耐えることができ、動作範囲全体で精度は $\pm 0.1^\circ\text{C}$ です。

OM-CP-HITEMP140は、32,700件までの測定値を記憶でき、50.8 mmの剛性プローブを外側に装備し、測定温度を260°Cまで拡張できます。デバイスは、日時をスタンプした測定値を記録し、揮発性のソリッドステートメモリを備えて、電池がなくなってもデータを保持します。

OM-CP-HITEMP140ソフトウェアを使用すると、OM-CP-IFC400の開始や停止、ダウンロードは簡単です。分析データは、グラフ形式、表形式、要約形式で提供され、データは、°C、Kの単位で確認できます。データを自動的にExcel®にエクスポートして、さらに詳細な計算を行うことも可能です。

OM-CP-IFC406マルチプレクサデータロガーインターフェースによって、複数のデバイスを1つのインターフェースに接続することができます。OM-CP-IFC406はそれぞれ、6台のデータロガーを接続することができます。OM-CP-IFC406は3台までデジチェーン方式で接続して、1つのUSBポートから合計18台のデバイスと通信することができます。複数のOM-CP-IFC406インターフェースを接続するには、装置を並べてつなぎ、スプリングピン接触が、接続され、磁気的に結合していることを確認するだけです。

OM-CP-HITEMP140-TSKは、耐熱容器に収容されたOM-CP-HITEMP140データロガーを含むキットです。OM-CP-HITEMP140の $\pm 0.1^\circ\text{C}$ の精度と耐久性熱遮蔽の特性を組み合わせたことで、デバイスは、広範囲の検証用途で使用できるようになっています。



OM-CP-HITEMP140-TSK、耐熱データロガー、実寸より小さく表示されています。



OM-CP-HITEMP140は、OM-CP-IFC400ドッキングステーションに入れた状態で、実寸より小さく表示されています。



OM-CP-IFC406マルチプレクサデータロガーインターフェース、実寸より小さく表示されています。

